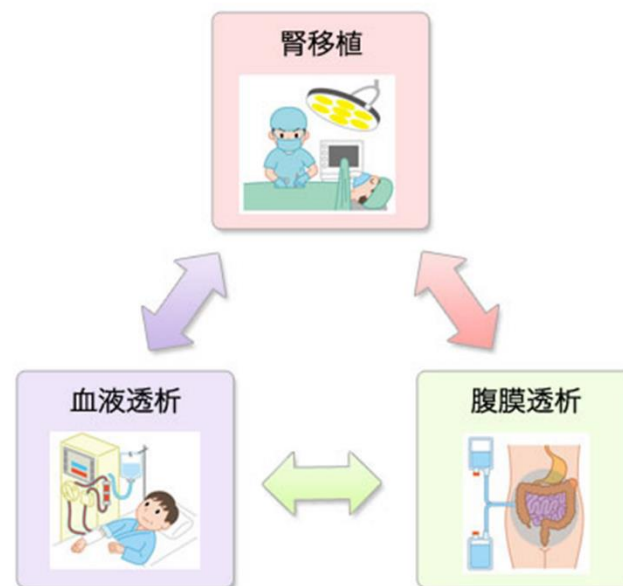




透析センター

透析センターの役割

- 慢性腎臓病より末期腎不全になった患者さんのために、腎代替療法の一つ『血液透析』を維持していくための施設
- 腎代替療法とは
腎移植・血液透析・腹膜



透析センターの設備

- 2階透析センター
コンソール61台
- 4階ミニ透析室
コンソール3台

同時透析可能64台

登録患者数と当センターにおける特徴

- 登録患者数: 234名 (9月21日現在)
- 当院透析患者平均年齢 75.7歳
- 全国透析患者平均年齢 68.43歳 (2017年末)
- 日本の平均寿命 83.98歳 (2016年)



透析の領域においても高齢化が急速に進んでいる

透析センターのスタッフ構成

- 医師3名（非常勤2名）
- 看護師 7名
- 臨床工学技士 15名
- 医療事務1名

透析って...？

- ・ 週3回、3～4時間行うのが一般的



週3回通うことってどんなこと？

習い事...？

歯医者...？

透析看護の特徴とやりがい

- 透析患者は高齢化しており、さまざまな原疾患と合併症を持ち合わせている。
- 患者・家族は小児から老年期まで、さまざまな発達段階にある。
- 急性期から回復期、慢性期、終末期まで、さまざまな病期段階にある。
- 透析看護師は、疾病や治療、看護に対する知識や技術だけでなく、高度医療機器の取り扱いなどが必要である。
- 「透析看護」で身につけたさまざまな知識や技術はさまざまな場面で活用できる。
- 患者—医療関係者が連続的・継続的で長い時間を共有する。
- 患者に学ぶことが多い。

透析看護の領域は患者・家族の生活のすべてである





ダイアライザー(人工腎臓)

